

第 7 回大阪市人口移動要因調査報告書



平成 27 年 3 月

大阪市都市計画局

はじめに

本報告書は、大阪市における社会移動の状況及びその要因について調査し、とりまとめたものである。

転入・転出等の社会移動は、大阪市における人口変動の主たる構成要素となっており、本市施策を検討する上で重要な基礎資料となることから、平成 21 年度に続き 7 回目となる「大阪市人口移動要因調査」を実施した。

本報告書は、第 2 章において、住民基本台帳データをもとに、性別、年齢階級別、移動前後の住所地別などの項目を組み合わせることで、平成 25 年度の本市の人口移動の実態把握を行っている。

第 3 章においては、第 2 章で明らかになった移動実態を踏まえ、人口移動要因のアンケート調査結果を集計し、転入・転出等の具体的な要因を記述した。

本書が、大阪市における社会移動について、より多くの方々に知っていただく資料となれば幸いである。

平成 27 年 3 月

大阪市都市計画局企画振興部統計調査担当

利用上の注意

- 1 「第7回大阪市人口移動要因調査報告書」（以下、「本報告書」という）は、大阪市人口移動要因調査（以下、「本調査」という）の調査票集計結果の他、「国勢調査」（総務省）、「推計人口、人口異動」（大阪市都市計画局）、「住民基本台帳」（大阪市市民局）による人口を引用し、掲載している。

（１）国勢調査人口

国勢調査は、我が国の人口及び世帯の実態を明らかにすることを目的として行われる国の最も重要な統計調査で、日本国内に住んでいるすべての人及び世帯を対象として５年ごとに行われる。直近では、平成 22 年 10 月 1 日現在を基準として実施された。

国勢調査では、日本国内に普段住んでいるすべての人を、普段住んでいるところで調査する。このため、日本に住んでいる外国人も、国籍に関係なく調査の対象となる。

（２）住民基本台帳人口

住民基本台帳人口は、各市町村にある住民基本台帳に届出により記録されている住民の数であり、毎月末日現在で算出したものである。そのため、普段大阪市内に住んでいても住民登録をしていなければ計上されない。

平成 24 年 7 月に法改正があり、外国人住民も住民基本台帳に記録されるようになった。

（３）推計人口

推計人口は、５年ごとに実施される国勢調査の間の人口を補うものとして、直近の国勢調査人口を基に、住民基本台帳の異動（出生、死亡、転入、転出）による人口の増減を用いて、大阪市の毎月 1 日現在の人口を算出している。新たに国勢調査が公表された後には、前回国勢調査人口以後の各月の推計人口について遡及して修正しており、平成 27 年国勢調査結果公表後には、平成 22 年 11 月 1 日から平成 27 年 9 月 1 日までの推計人口について遡及して修正を行う。

- 2 本報告書第 2 章 1（概況）の数値は、各年 10 月 1 日時点または暦年ごとに、日本人に外国人も含めて集計したものであるのに対し、第 2 章 2（平成 25 年度中の移動状況）の数値は、年度ごとに、日本人のみを集計した。

また、本調査は平成 25 年度中に「大阪市内へ転入」「大阪市内から転出」「大阪市内で区間移動」の届出を行った日本人に対して実施したため、第 3 章（人口移動の要因）の数値も日本人のみの集計になるため、数値の比較には留意すること。

項目		備考
第2章 人口移動の状況		対象時点、期間
1	概況	各年10月1日時点、暦年ごと
2	平成25年度中の移動状況	年度ごと
第3章 人口移動の要因		対象者
		日本人、外国人
		日本人のみ
		日本人のみ

- 3 第3章（人口移動の要因）については、後述のとおり標本調査であるため、統計表の数値は標本誤差を含んでいる。
- 4 今回調査において、産業については日本標準産業分類（平成19年11月改定）、職業については日本標準職業分類（平成21年12月統計基準設定）によっている。
- 5 調査票に空欄や矛盾などがあつた場合は、一定の規則に従って補記、修正を行った。
- 6 割合については小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計と総数が一致しない場合がある。
- 7 その他、固有の留意点については、図表の下部に「注）」として掲載している。

目 次

第1章 調査の概要…………… 1

1 調査の目的、方法…………… 2

(1) 調査の目的

(2) 調査の方法

2 回収状況と調査不能の理由…………… 5

3 地域区分…………… 7

第2章 人口移動の状況…………… 9

1 概況…………… 10

(1) 大阪市の人口の推移…………… 10

(2) 人口動態の推移…………… 12

① 大阪市の人口動態

② 区別の人口動態

2 平成25年度中の移動状況…………… 16

(1) 市外からの転入の状況…………… 16

① 転入件数

② 転入者数

③ 年齢別転入者数

④ 転入前の住所地別転入者数

⑤ 1件当たりの転入人数

(2) 市外への転出の状況…………… 30

① 転出件数

② 転出者数

③ 年齢別転出者数

④ 転出後の住所地別転出者数

⑤ 1件当たりの転出人数

(3) 市内での区間移動の状況…………… 46

① 区間移動件数

② 区間移動者数

③ 年齢別区間移動者数

④ 1件当たりの移動人数

(4) 転入・転出超過の状況…………… 56

① 転入・転出超過数

② 年齢別転入・転出超過数

③ 圏域別転入・転出超過数

(5) 転入超過の年齢7区分別の特徴…………… 64

① 「0～14歳」について

② 「15～24歳」について

③ 「25～34歳」について

④ 「35～44歳」について

⑤ 「45～54歳」について

⑥ 「55～64歳」について

⑦ 「65歳以上」について

第3章 人口移動の要因…………… 73

1 市外からの転入…………… 74

(1) 転入直前の居住地…………… 74

(2) 回答者の属性…………… 75

① 性別

② 年齢

③ 職業

(3) 同居家族の状況…………… 78

① 転入前の家族類型

② 転入後の家族類型

③ 転入前後の家族類型の変化

④ 転入前後の家族類型の変化(年齢6区分別)

(4) 勤務地の状況…………… 86

① 転入後の勤務地

② 勤務地変化の状況

③ 通勤時間の変化

(5) 転入の理由…………… 89

① 転入の理由

(6) 住宅の変化…………… 96

① 居住室数の変化

② 居住面積の変化

③ 住宅の種類(転入前)

④ 住宅の種類(転入後)

⑤ 住宅の種類の変化

⑥ 持ち家の種類

(7) 持ち家の購入価格、住宅ローン減税…………… 102

① 持ち家の購入価格

② 住宅ローン減税

(8) 「持ち家」以外の状況…………… 104

① 転入後の「借家」の家賃

② 今後の住宅購入予定

(9) 住宅の選定方法……………	106	(10) 居住継続の意向……………	149
①選定地域		①居住継続の意向	
②住宅情報の入手方法		②居住希望地	
(10) 居住継続の意向……………	108	(11) 重視する居住環境……………	153
①居住継続の意向		(12) 転出前後の満足度の変化……………	154
②居住希望地		3 市内での区間移動……………	156
(11) 重視する居住環境……………	111	(1) 回答者の属性……………	156
(12) 転入前後の満足度の変化……………	112	①性別	
2 市外への転出……………	114	②年齢	
(1) 転入後の居住地……………	114	③職業	
(2) 回答者の属性……………	115	(2) 同居家族の状況……………	159
①性別		①移動前の家族類型	
②年齢		②移動後の家族類型	
③職業		③移動前後の家族類型の変化	
(3) 同居家族の状況……………	118	④移動前後の家族類型の変化(年齢6区分別)	
①転出前の家族類型		(3) 勤務地の状況……………	167
②転出後の家族類型		①移動後の勤務地	
③転出前後の家族類型の変化		②勤務地変化の状況	
④転出前後の家族類型の変化(年齢6区分別)		③通勤時間の変化	
(4) 勤務地の状況……………	126	(4) 移動の理由……………	170
①転出後の勤務地		①移動の理由	
②勤務地変化の状況		(5) 住宅の変化……………	177
③通勤時間の変化		①居住室数の変化	
(5) 転出の理由……………	130	②居住面積の変化	
①転出の理由		③住宅の種類(移動前)	
(6) 住宅の変化……………	137	④住宅の種類(移動後)	
①居住室数の変化		⑤住宅の種類の変化	
②居住面積の変化		⑥持ち家の種類	
③住宅の種類(転出前)		(6) 持ち家の購入価格、住宅ローン減税…	183
④住宅の種類(転出後)		①持ち家の購入価格	
⑤住宅の種類の変化		②住宅ローン減税	
⑥持ち家の種類		(7) 「持ち家」以外の状況……………	185
(7) 持ち家の購入価格、住宅ローン減税…	143	①移動後の「借家」の割合	
①持ち家の購入価格		②今後の住宅購入予定	
②住宅ローン減税		(8) 住宅の選定方法……………	187
(8) 「持ち家」以外の状況……………	145	①選定地域	
①転出後の「借家」の家賃		②住宅情報の入手方法	
②今後の住宅購入予定		(9) 居住継続の意向……………	189
(9) 住宅の選定方法……………	147	①居住継続の意向	
①選定地域		②居住希望地	
②住宅情報の入手方法		(10) 重視する居住環境……………	193
		(11) 移動前後の満足度の変化……………	194